

ISO 13299 : 2016

Sensory analysis - Methodology – General guidance for establishing a sensory profile

官能試験－方法論－官能プロフィールを確立するための一般指針

1. 規格の概要

官能プロフィールを確立するための全体的なプロセスを規定しており、人間の認知及び行動の調査においても役立つ。

なお、官能プロフィールは視覚、嗅覚、味覚、触覚、または聴覚により評価可能な全ての製品またはサンプルに対して確立することができる。

2. 発行状況等

2003年3月に初版が発行された。

その後、2011年1月に改訂が承認され、2016年3月に第2版が発行された。

3. 規格の構成（仮訳）

まえがき

序文

- 1 適用範囲
- 2 引用規格
- 3 用語及び定義
- 4 一般的な試験条件
 - 4.1 設備及び試験室
 - 4.2 評価者
 - 4.3 製品
 - 4.4 サンプル
 - 4.5 事前打ち合わせ
- 5 記述方法：原則と主要な特徴
 - 5.1 合意のプロファイル
 - 5.2 標準プロファイルからの逸脱（標準尺度への関連）
 - 5.3 自由選択プロファイル
 - 5.4 フラッシュプロファイル
 - 5.5 量的記述プロファイル
 - 5.6 質的官能プロファイル
 - 5.7 一時的な感覚の支配（TDS: Temporal Dominance of Sensations）

6 官能プロファイルを定めるための手順

6.1 一般

6.2 試験の準備

6.3 試験の実施

6.4 統計的な解釈

6.5 調査報告

附属書A (参考) 合意のプロファイル

附属書B (参考) 標準法からの逸脱 (又は標準格付けへの関連)

附属書C (参考) 自由選択プロファイル

附属書D (参考) フラッシュプロファイル

附属書E (参考) 質的官能プロファイル

附属書F (参考) 量的記述プロファイル

附属書G (参考) 一時的な感覚の支配 (TDS)

附属書H (参考) 一つの属性がパネルの全評価者によって定量化される際の単
変量解析

参考文献